

令和7年3月31日

軽井沢町議会
議長 遠山 隆雄 様

金山 のぞみ

研修報告書

1. 研修日程

令和6年12月7日（土）10：00～16：30

2. 場 所

リファレンス西新宿大京ビル（東京都新宿区西新宿7丁目21-3）

3. 研修テーマ及び講師

「議員活動新人研修1・2」

講師：川本 達志 氏（元 廿日市市副市長）

4. 参 加 者

金山 のぞみ

5. 研修内容

「議員活動新人研修1」

- ・1期目にやってほしいこと、注意してほしいこと
- ・議員と職員の関係
- ・基礎知識としての財政のポイント、決算カードの読み方

「議員活動新人研修2」

- ・執行部を知る
 - (1) 役所の体質、行政とは
 - (2) 予算のスケジュールと役所の政策決定の仕組み
- ・議員が本来的にするべきこと
- ・「役所を動かす質問の仕方」の必須条件
 - (1) 質疑や質問の組み立て方
 - (2) 先進事例導入を提案・質問する時の留意点

◎ 考 察

『地方議員のための役所を動かす質問のしかた』の著者で、廿日市市の元副市長でもある川本達志氏による1期目議員のための議員活動新人研修を受講した。講師は広島県職員として市町村の行財政指導、県財政の健全化計画の策定等に携わり、その後は廿日市市の部長、副市長も歴任されてきた。現在は地方議員向けに全国で数多くの講師をされていることから1期生議員が悩む事項について議会側・行政側の双方の視点からアドバイスをいただくことができ解消できた。そのほか、実際に自分の自治体の決算カードと他自治体の決算カードを比べる内容もあり、当町の立ち位置と財政状況把握の一助ともなった。

また、本研修の中で講師より議会は提案を受ける場ではなく、政策を作る・決める場である。政策立案のできる議会になるためには議会主体のマネジメントサイクルと仕組みづくりが必要という趣旨の話があった。提示されたプロセスの一例は課題の抽出（議会報告会等）→課題解決のための調査・審査（常任委員会）→課題解決策の議案・提言作成→提言・議案審議と、当議会でも似たようなプロセスを踏んでいると思うが、調査の段階で専門家や参考人、アドバイザー等の積極的な招聘や、会津若松市議会の政策形成サイクルの事例など議会として取り入れることのできる手法も引き続き研究・検討してまいりたい。